

大安場史跡公園では、省エネルギーへの取り組みとして次の内容を実施しております。

ご理解・ご協力をお願いいたします。

公園管理センター 所長

1. 照明設備関係

- (1) 不要時間帯及び不要箇所の照明の間引きや消灯を行う。
- (2) ガイダンス施設の湯沸室・トイレ等の照明は使用時のみ点灯し、使用後は消灯する（トイレは人感センサーによる自動点灯）。
- (3) 日没時間に合わせ外灯類の点灯時間を調整する。
- (4) LED 照明機器や LED 電球の導入など設備投資による省エネ化を図る。

2. 空調設備関係

- (1) 空調温度の設定を夏 28℃、冬 20℃にする。
- (2) 扇風機等を利用し、室内の空気循環を促し、室温の均一化を図る。
- (3) 外気温が適温の場合は外気を取り入れ、冷暖房を使用しない。
- (4) クールビズ・ウォームビズ等により弱冷暖房環境に対応した能率的な服装を励行する。
- (5) 夏季はカーテンやブラインドで日射を遮り、冬季は自然光を採り入れるなど、温度管理を工夫する。
- (6) 不使用室の空調を停止する。
- (7) 空調機のフィルターやダクト等は定期的に清掃する。

3. 給排水設備関係

- (1) 季節に合わせ、便座及び温水の温度調整を行う。
- (2) 便座の温度を維持するため、使用後はふたを閉める。
- (3) 冬季における建物外周の不要箇所水道を停止。

4. OA機器等

- (1) 長時間席を立つ時や外出する時など不使用時には端末機ディスプレイの電源を切る。
- (2) 冷却ファンの清掃、吸排気部のスペースを十分にとる。
- (3) ディスプレイの輝度設定を下げる。
- (4) 端末機及びコピー機を省電力設定にする。
- (5) 不要コンセントを抜き待機電力を減らす。